2016/09/26

ロボットアイデアコンテスト公募要項

1. 名称

岩手大学理工学部ものづくりEFロボットアイデアコンテスト

**２．テーマ**

**岩手大学にいて欲しい/岩手県に必要なロボット**

**－AI(人工知能)やビッグデータの活用、地域性や個性を大事に！－**

1. 応募資格

岩手大学に籍を置く学生個人またはグループ（単位履修生を除く。国籍を問わない。）

　　４．募集期間 9/26(月)～10/12(火)17：00　起業家支援室　必着

　　　　・本募集要項末尾に応募用紙がありますので、ご利用ください。

・または、起業家支援室（工学部3号館3階305室）奥寺、浅部までメールでご連絡ください。

　　　　　応募用紙（メール配信、またはペーパー配布）を差し上げます。

　　　　　　019-621-6407　　[okudera@iwate-u.ac.jp](mailto:okudera@iwate-u.ac.jp) [asabe@iwate-u.ac.jp](mailto:asabe@iwate-u.ac.jp)

　　　　・直接305室に来ていただければ、応募用紙をお渡しします。USBをお持ちください。

・10/12(火)１７:００必着で応募用紙を起業家支援室まで提出願います。不備がある場合は審

査対象とならないことがありますのでご注意ください。提出前のご相談は随時お受けします。

　　　　　なお、電子文書でも手書き文書でも構いません。

　 ５．主催 　　　　岩手大学理工学部ものづくりEF起業家支援室

　　　 共催・協賛　 (株)カガヤ　　　　<http://www.iwate-kagaya.jp/company/gaiyo>

　 ６．発表ならびに表彰式

10/19(水)　15:00-17:30　工学部3号館3階　302室（多目的共用室）

一位　5万円相当図書券、二位　3万円相当図書券、　三位　2万円相当図書券

内容に応じて「奨励賞」が設けられることがあります。なお、受賞者の方々には、後日、(株)カガヤ社員の皆さんにアイデア紹介（プレゼンテーション）を行っていただきます。

　 ７．審査員ならびに審査基準

　　　・審査員　（◎：審査委員長　　○：審査副委員長）

◎船崎健一教授(理工学部長)、水野雅裕教授(EF長)、金天海准教授(電電・情シ)

　　　　○加賀谷浩一社長 ((株)カガヤ代表取締役社長)、山本誠工場長（㈱カガヤ取締役工場長）

　　　・審査基準

　　　　　ユニークさ、社会的価値（環境への直接的な貢献などロボットの働きの視点も含みます）、開発のしやすさ、環境への優しさ（材料、動力、耐久性などロボット製品としての視点、）などを審査、採点する。

　 ８．知財等に関して

　　　　特許・意匠出願をお考えの方は予め出願手続きをとってから応募されることをお勧めします。

　　　　応募用紙を提出されてからは公知とみなされる可能性があります。

　　　　出願手続きについては、地域連携推進機構または起業家支援室までご相談ください。

なお、応募いただいた案件から教育的効果が高い等と判断されたものについては、学内カンパ

ニー制度などを利用して製作テーマに採用されることがあります。また、商品性が高い、研究

に値する、などの判断がなされた場合に相応の取り組みがなされることがあります。

　 ９．その他

・応募用紙(添付フォーマット)内にまとめること。

・教員、技術員の方々に相談されてもかまいませんが、推薦やコメントは審査対象となりませ

ん。

　　　 ・試作、実機などは必要ありません。

　　　 ・不明な点、質問等があれば起業家支援室（工学部3号館3階305室）奥寺、浅部までご連絡

ください。

019-621-6407　　[okudera@iwate-u.ac.jp](mailto:okudera@iwate-u.ac.jp) [asabe@iwate-u.ac.jp](mailto:asabe@iwate-u.ac.jp) （奥寺、浅部)

工学部３号館３F３０５室

以上

＜応募用紙の記入について＞

(A)個人応募　　　・氏名　・学年　・学部　・学科／専攻　・学籍番号　・メールアドレス

・携帯電話番号　・研究室名（研究室に所属している場合のみ記入）

チーム応募 ・上記内容の全メンバーリスト　　・代表者　・連絡先（次任者含む）

＊アドレスは、１とℓ、ℓとe、０とオー、など区別できるように記入してください。

　　　　　＊もっとも連絡が取れやすい連絡先をお願いします。複数アドレス記入も可です。

　(B)タイトル アイデアの内容がよく表現されているタイトルが望ましい。

　(C)目的・狙い アイデアの狙いを簡潔に表現してください。

「場面、状況、誰に(何に)、どのような仕事・作用・影響・・をする」など

必要に応じて行数を増やして書き込んでください。

(D)内容 そのためにどのようなロボットの構想、提案なのか、文章とイメージ(図)でわかりやすく表現してください。想定する概略の大きさも示してください。

図は手書きでも構いません。引き出し線などを使って、文章を加えても構いません。

文章だけの応募は控えてください。

書き方については、起業家支援室へ遠慮なく相談願います。

(E)コメント 以下の５点についてコメント願います。各４段階評価を行います。想定や推定を含んでも構いませんが、空想はいけません。

・ユニークさ（新規性や独創性）について

・社会的価値（環境への直接的な貢献などロボットの働きの視点も含みます）、市場　　性(現在　and/or　将来)、ユーザーの多寡について

　　　　　　　・開発の難易、実現可能性、について（空想ではないこと）

・環境への優しさについて（材料、動力、耐久性などロボット製品としての視点）

・上記以外の特にアピールしたい点

以上

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 代表者氏名 | (A)を参照のこと  **ロボットアイデアコンテスト応募用紙** | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mailアドレス |  | 携帯電話 | |  | |
| 副代表氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| タイトル  　　 (B) | |  | |
| 目的・狙い  　 (C) | |  | |
| コメント１  ユニークさ  (E) | |  | |
| コメント２  　社会的価値市場性  　 (E) | |  | |
| コメント３  　開発の難易  　実現可能性  　 (E) | |  | |
| コメント４  　環境視点  　 (E) | |  | |
| 上記以外の  アピール事項  　 (E) | |  | |
| 内容　（文章とイメージ図：引き出し線で説明、複数の図で表現、などわかりやすく。手書き可）  ＜応募用紙の記入について＞　　（D）参照のこと | |
|  | |

名簿追加用紙　　　　　連絡のつきやすいアドレス、TEL番号をお願いします。複数記入でも構いません

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |
| 氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |
| 氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |
| 氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |
| 氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |
| 氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |
| 氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |
| 氏名 |  | 学年 |  | |
| 学部 |  | 研究室名 |  | |
| 学科/専攻 |  | 学籍番号 |  | |
| Mail |  | TEL | |  | |